

鶏ひなふ化羽数(平成30年6月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)訂正

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
平成30年7月27日公表

1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち6月分の回答のあった98ふ化場(レイヤー29、ブロイラー69)を集計したものです。

(2)平成30年6月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,748千羽で、前年同月の9,282千羽に比べて5.8%減少した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると~~9,267~~^{9,193}千羽が見込まれる。

(3)平成30年6月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は56,427千羽で、前年同月の55,799千羽に比べて1.1%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると~~58,085~~^{58,443}千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成28年6月から平成30年6月の月別羽数推移を図表で表示した。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 平成30年7月分以降の取扱いについて

この調査は、平成30年7月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(平成30年6月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用				種 鶏		
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	244	622	
出荷羽数(注1)	8,748	56,427	4,545	4,448	47,012	102	530	
〃 種鶏めす						92	469	
平成29年6月	9,282	55,799	5,785	5,685	43,883	118	510	
〃 種鶏めす						107	448	
(対前年同月比%)	94.2	101.1	78.6	78.2	107.1	86.4	103.9	
〃 種鶏めす						86.0	104.7	
(参考)								
全国推定値(注2)	9,193 9,282	58,443 57,085	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,748	56,427
北海道	249	3,032
青森	592	3,310
岩手	512	9,604
宮城	212	776
秋田	36	46
山形	13	200
福島	342	185
茨城	539	419
栃木	224	62
群馬	576	421
埼玉	308	-
千葉	557	620
東京	4	-
神奈川	8	2
新潟	364	355
富山	9	-
石川	33	21
福井	2	-
山梨	26	172
長野	89	220
岐阜	80	295
静岡	87	518
愛知	345	475
三重	259	254
滋賀	11	26
京都	30	251
大阪	0	-
兵庫	132	877
奈良	6	18
和歌山	3	207
鳥取	4	1,292
島根	37	197
岡山	706	1,309
広島	361	306
山口	147	541
徳島	137	1,132
香川	250	1,138
愛媛	139	389
高知	0	60
福岡	98	476
佐賀	10	1,314
長崎	67	1,239
熊本	114	1,170
大分	193	736
宮崎	234	11,229
鹿児島	517	11,199
沖縄	86	334

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

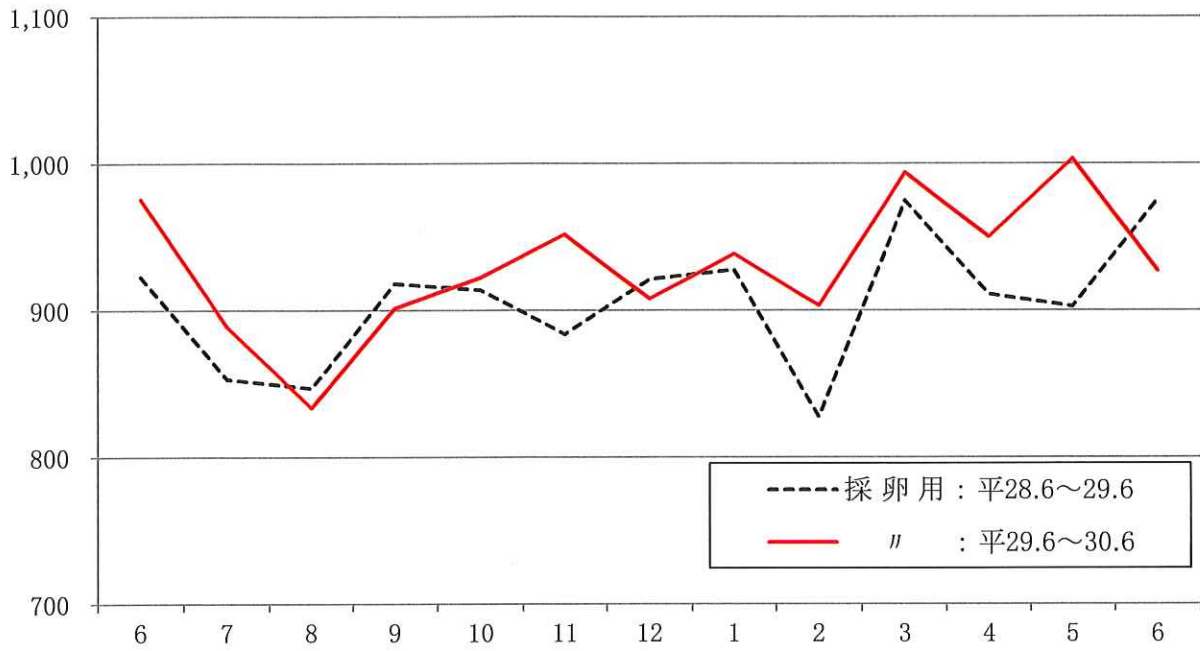


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

